

認知症
三三講座
⑨

失認

「失認」とは、五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)に異常がないのに、五感全体と一部の感覚のつながりが認識できないことや、距離感などを把握する機能が低下することをいいます。

相貌(そうぼう)失認

会ったばかりの相手が、場所や環境が変わると、同一人物だと認識できなくなる症状です。最近、有名ハリウッド俳優が告白したことで、世間に知られることとなりました。

物体失認と左右失認

「物体失認」とは、今までよく使っていたなじみの物が、目や耳から認識できなくなる症状をいいます。

私が関わった「物体失認」の症状の方でこんなことがありました。電話が鳴っていたので、用件を聞いてもらうようお願いしましたが、その方は周りを見渡すだけで、すぐ手の届くところに電話があるのに、受話器を取れませんでした。

「左右失認」は、文字通り「右側」と「左側」の区別がつかず、どちらに動いてよいのか、どちらの手に持つものなのか認識できなくなる症状です。

左半側空間無視と左半側身体失認

脳が病気などで損傷してしまった「脳血管性認知症」の方にみられる症状です。これは2つの症状が同時に表れます。左側の目で見えているはずの物や、体の感覚が全く認識できなくなります。

例えば、自分で食事をしている時に「右側」のおかずばかりが減り、「左側」に置いてあるおかずが残ってしまいます。また、椅子に座った時など自分の左半身の認識がなく、お尻の下に手を敷いたまま座ってしまうこともこの症状にあてはまります。

失認の症状がある方への対応

「失認」の症状がある方に、言葉だけで動作を伝えると、目の前の状況が理解できないため、大きな混乱を招きます。認識できないことを理解させようとするようなアプローチは不適切です。重要



なのは「失認」の症状がある方が、物を認識できなくても生活に支障がないよう、さりげなくアプローチを行うっていくことです。電話の内容を聞いてほしいときには、受話器を手渡しすれば、会話のやり取りは可能ですので、電話を受けるといことがこれからも続けていきます。「右側」と「左側」の認識ができれば、動く方向や物をつかむ側の、体や手に触れてあげることで、迷うことなく前に進めたり、持ち手を間違えず器具を使うことができたりします。「左半側空間無視」の症状がある方には、食膳の中心を右に寄せた配置をすることで、全体の確認ができ全部自分で食べることが出来ます。

坂井きらめき 石川陽子

わからないこと、ご相談があれは、お近くの「きらめき」にお問い合わせください。



お問い合わせ先 15 ページコールセンター

第1回理事会だより

2015年6月18日

議決事項

① 代表理事の選定および役付理事の選任
通常総代会での役員選任議案の承認を受け、代表理事の選定および役付理事の選任を確認しました。

第2回理事会だより

2015年6月25日

協議・議決事項

① 5月度事業・活動・経営報告
5月度の事業高は17億9千3百万円、経常剰余金は1千5百万円になりました。

8月まで取り組む「品質・品温管理強化月間」がスタートしました。

② 第1四半期まとめと第2四半期方針

第1四半期(4月～6月)の事業高は54億3千2百万円、経常剰余金は2千万円の見通しです。

第2四半期(7月～9月)は、せいぎょうファームでの果樹園芸作物の栽培を本格的に開始するとともに、組合員リーダースキルアップ講座、ラプコープ総選挙、共済キャンペーンなどに取り組みます。

③ 小型店舗出店について

第9次中期計画で予定している小型店舗の出店について協議しました。

【4大活動の状況】

2015年5月31日現在

	実績	計画比	前年比
組合員数	14万5,275人	100.3%	103.3%
出資金	87億7,972万円	100.3%	102.6%
共済加入	7万901件	100.1%	101.0%
事業高	35億5,750万円	102.5%	109.7%
無店舗	17億9,814万円	99.0%	102.1%
店舗	14億3,906万円	107.7%	121.7%
福祉	2億8,379万円	100.4%	108.0%
共済	3,649万円	99.6%	100.6%

※1万円未満は切り捨て